

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「常に子ども達にとってのよりよい環境づくりをめざし、子ども達一人ひとりの大切な命を守ります。」「養護と教育の一体となった保育を進め、豊かな人間性を持った子どもを育成します。」という2つの理念が明文化され、理念に基づく基本方針として、「すべての人に「ていねいに」「やさしく」「大切に」接します。」「「あなたに会えてうれしい」という気持ちで、無条件に子ども達を受け入れます。」「相手の心の痛みを自分のものとして受け止め、互いに尊重する心を育てます。という3つの基本方針を掲げ、当園の目指す方向や考え方が読み取れる。理念、基本方針等は、職員会議での読み合わせ等を通じて職員への周知を図っている。また、園内での掲示やホームページでの発信等を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度動向等の把握については、市担当課、所長会議、関係機関・団体からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域における今後の園児数の動向や福祉ニーズを予測しつつ、経営状況を分析し、地域の子育てニーズに即した経営に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献、経営体質の強化等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期の保育ニーズ動向を予測し、施設の運営方針を明確にし、5年をスパンとした計画を策定している。「経営組織」「財務管理」「人事管理」「事業管理」等、具体的な内容になっており、持続可能な経営に向けた観点から実施項目を明示している。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、各年度単位に位置付けた事業計画を策定している。保育・児童福祉制度や保育ニーズの動向を把握し、園の地域性や独自性を反映させ、経営全体に渡る事業計画が策定されている。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員会議等を通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者への周知については、行事や活動についての計画を中心に、園内掲示するとともに、園だより等への掲載やホームページを活用した周知に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の目標管理を行っており、年度当初に目標を作成し、定期的に自己評価を実施し、検討するとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員会議等を通して、改善策を立案し、改善に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 運営規程において管理者の役割と責任について明文化するとともに、昼礼や職員会議等の機会を捉えて表明し、職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 法令遵守に係る研修会に積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。また、マニュアルを作成し、職員研修を行い、周知を図っている。司法書士・税理士・社会保険労務士といった法律や会計・労務管理の専門家による指導を受けて、遵守法令の学びを深め、コンプライアンス意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の基本方針の中で謳われている「～保育内容の充実・質の向上～」の具体的な実践のため、園長は、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、施設の運営に反映させている。また、定期的な面談を通して、業務等の助言や指導に取り組む等、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員育成、ICT化の推進や書類の簡素化等、費用対効果を考えつつ、経費節減の業務改善を推進するとともに、適正な職員配置に努める等、会計事務所等の専門家の指導の下、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 大学への求人活動に加えて、人材紹介センターや人材求人サイトの活用も図る等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、OJT指導や相談体制づくり等、定着対策も充実させている。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画の中で人事管理についての方針が明記されている。社会保険労務士の指導の下、人事考課基準が整備され、客観的な基準に基づいて評価がなされている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給は100パーセント消化しており、時間外労働についても定期的にチェックし、把握している。またワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。福利厚生については、共済会に加入しており、健康診断や職員相談を実施する等、充実した体制を確立している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、新人職員研修やOJT指導、階層別やテーマ別研修、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。今年度は、コロナ禍の影響でWeb方式やeラーニングも取り入れている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修や職員一人ひとりの業務に着目したOJT指導、職員の階層別研修、テーマ別研修、園内研修、公開保育等、様々な研修を実施し、研修機会を充実させている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。今年度は、コロナ禍の状況にあるが、対策を行いつつ、前向きに受け入れしている。		

改善できる点／改善方法：

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで施設概要、サービスの内容、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開するとともに、ワムネットの情報公開を活用して、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、税理士や社会保険労務士等の外部専門家の指導を受ける等、適正な運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画の中で、地域住民や関係機関との連携や地域の子育て支援を掲げている。現在、コロナ禍の状況にあり、制限的にならざるを得ないが、例年は、園庭開放、子育て相談、各種行事等を通して、地域との関係を密にして地域性を活かした交流を広げるための取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		
改善できる点／改善方法： ボランティア受け入れマニュアルを整備し、受け入れ体制を確立している。現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、受け入れができていないが、例年は、ボランティアを積極的に受け入れている。		

Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、医療機関、子ども相談センター、保健センター、地域の小中学校等）との連携関係が密であり、職員間でのネットワークの共有化もできている。また、地域の関係団体（自治会、民生委員児童委員等）との連携を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、現在はコロナ禍のため、制限的にならざるを得ない状況にあるが、例年、地域活動への参加や園庭開放、図書貸出、子育て相談等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 現在はコロナ禍のため、制限的にならざるを得ない状況であるが、地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、子育て相談事業、地域交流等への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法： 社会福祉法人制度改革の流れの中で、今後、地域社会の公器として、社会福祉法に規定された社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってきている。今後とも継続して、地域の潜在的なニーズの把握に努めるとともに、社会福祉事業ではない公的な活動のさらなる拡充に向けた取り組みに期待したい。		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	

28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の中で、「一人ひとりの子どもの人格を尊重しながら、発達を踏まえ、心穏やかに愛情を持って接する。」と明示されており、マニュアルに子どもの人権を守るための留意事項を明記し、職員会議や勉強会、研修等を通じて、職員の共通理解に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、職員会議や勉強会、研修等を通じて、職員への意識づけを図るとともに、プールの着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や取り組み等を掲載したり、入園案内で説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおり、入園案内等を用いてわかりやすく説明している。また、各種のたよりやホームページの活用により、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないよう、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了後も相談を受け付ける等、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者懇談や保育参加等の機会を捉え、声かけに心がけ、その都度、保護者の満足度を把握し、保護者の意見要望を職員会議で分析し、今後の保育の質の向上に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情受付窓口、対応責任者、第三者委員の設置等、苦情解決の体制を整備しており、苦情解決の仕組みについて園内にポスター掲示する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ対策には留意しつつ、保護者への声かけに心がける等、コミュニケーションに努めている。また、意見箱を設置するとともに、意見を述べやすい個室スペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような信頼関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの安全確保のための種々のマニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を記録し、職員会議等で検討を行い、事故の発生予防に努めている。		

改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。今年度は、とりわけ、新型コロナウイルス感染症対策を強化し、健康観察、体温測定、手洗いや消毒を徹底し、換気等を実施している。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 災害時における子どもの安全確保について、災害時対応マニュアルを整備し、毎月、避難訓練を実施している。安否確認や緊急連絡は一斉メール配信にて行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画の中の施設運営の項目に「施設運営の質の向上」が明文化されており、勤務マニュアルその他、各種マニュアル類の整備や職員研修を通じて支援の質の標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、定期的または随時見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： アセスメントについては、統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。入園時には、児童票、健康診断等で、身体状況や生活状況を把握している。入園		

後の保育ニーズについては、保護者懇談や送迎時のコミュニケーションのやり取りや、連絡帳等で把握している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、保育の実践のふり返しを行い、職員間で課題を共有し、職員会議で課題を検討し、保護者の意向を踏まえ、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育は指導計画に基づき実践され、実施の記録については、児童票、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、子どもの成長や保育の経過等が記録されている。職員間で各種記録の情報共有に努めるとともに、支援や記録のあり方について職員間で検討する等し、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の管理について、個人情報保護規程を整備し、保存、廃棄等、厳重に管理している。また、研修等を通して個人情報保護について職員の意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点 全体的な計画は、保育理念、保育方針、目標に基づいて、各年齢に応じて細かく編成されている。さらに、就労している保護者支援、障がい等を持つ子どもの保護者支援、外国籍の子どもと保護者に対する支援等についても保育方針の項目として、計画に取り入れている。計画の作成にあたっては、職員全員で評価し、次の計画の編成に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 市から引き継いだ建物のため、築年数は経ているが、室内の床、トイレや水回り等を改装し、木のぬくもりを感じながら、心地良く過ごす事ができる環境を整備している。また、室内の採光、換気、温度、空気清浄等に十分配慮し、清潔で明るく、適切な状態を維持している。子どもがくつろぐ事ができるスペースを確保するとともに、子どもたちが落ち着けるよう間仕切りで小さな空間を整え、また一人ひとりに午睡用ベッドも用意している。屋外の遊具や砂場についても清潔さを確保し、安全に遊べるよう環境を整えている。保育室からは、屋外が一望でき、木々の変化から四季の移ろいを感じる事ができる。また、夏季にはテントやＵＶネット等を設置し、暑さをしのいで涼しく過ごせるよう配慮している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりを大切にすることを、常に意識しながら思いや行動の裏側にある気持ちを汲み取り、寄り添うように努めている。言葉がけ等、言葉の選び方にも配慮した丁寧な保育が行われ、むやみに子どもをせかすことや、制止させる言葉を不用意に使用せず、子どもが自分の言葉で話せるよう、ゆっくりと待つことを大切にしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりの発達を把握し、食事や着脱、清潔、睡眠、排便等の基本的な生活習慣、健康増進のための習慣や態度を身につけられるよう、強制や制限をせず、子どもの状況を配慮しつつ、一人ひとりの生活リズムや気持ちに沿った関わりをし、子どもが達成感を味わえるようにしている。そのために、子どもが自発的にやりたいと思えるような言葉がけに努めるとともに、文字や絵等の視覚的な表示をする等して、環境構成にも工夫を凝らしている。また、日々、健康チェック表を用いて、保護者と連携しながら、子ども健康状態の把握に努めている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもが主体的に活動できるよう、子どもの発達や季節に応じた玩具や遊具、素材や用具を準備しており、そこから子どもたちが、それぞれ好きな物を取り出して自由に遊ぶ事ができる環境づくりをしている。また、保育者が見守りながら、集団遊びや遊びの中でペアを作ったりすることで、子ども同士の人間関係が育っていけるよう支援している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 安全や清潔に配慮し、子どもの発達や発育に応じた環境や用具などを設定し、子どもの生活リズムに応じて、丁寧にゆったりとした保育に心がけている。保育室から木製デッキに出られるようになっており、外の風や日の光の温かさを感じたり、また、素足のまま、戸外遊びを行うことができるようになっている。ベッドには、ベビーセンスが取り付けられており、呼吸の確認ができ、SIDSに迅速に対応できるよう配慮している。食事や授乳・排泄・睡眠等の一日の様子を記録し、保護者に伝えている。さらに、延長保育、早朝保育時にもできる限り、0歳児の部屋で担任が関われるような体制にしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 1,2歳児の子どもの発達を踏まえ、自我の育ちを支え、子どもの気持ちを受け止めるようにして、一人ひとりのペースに合わせた生活ができるように保育が行われている。0歳児同様、室内・外(ウッドデッキ)の場を活用し、時には気分転換をしながら、遊びが充実してくように何種類かの遊びを準備し、1種類の玩具だけでなく、手作りおもちゃ等も揃えて、子ども自ら選べるような環境設定がされている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 各保育室は、安全で清潔な環境を整え、年齢に応じて玩具の設置やコーナー遊びができるように取り組まれている。また、人数に合わせて保育室の広さを定め、ひとり一人の空間の確保や明るさ等に配慮した環境整備ができています。現在はコロナ禍の状況にあり活動が困難であるが、例年は、以上児3クラスで一緒に遊ぶ時間を設けたり、行事の際には縦割りと一緒に活動したりしている。また、毎日、クラスごとにその日の活動や子どもの姿を日報で掲示しており、子どもの育ちについて、保護者に伝えることができています。さらに、生活習慣等が子どもたちに、定着できるよう3～5歳児が一堂に会して、できることを皆で共有して楽しみ、確認できる機会として「なかよし集会」を企画している。子どもが、がんばっている姿やできるようになったことについて、やる気や自信につなげていけるよう認めたり、褒めることを大切にしている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 障がいのある子に対しては個別計画を策定し、保護者と日常的に話し合う機会を設けて、子どもの状況や発達課題等についての情報を共有し、理解の相違がないように努めている。クラスの指導計画の中でも活動や人とかかわりなどについて、障がいのある子がクラスの一員として生活や活動への見通しが持てるよう配慮している。また、担当の保育士に限らず、加配の保育士も含めて、子ども若者支援センター(エール)から指導を受け、全職員への周知と共通理解を行い、子どもの支援に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの思いに沿って、ゆっくりとかかわり、異年齢でも遊べるような環境を工夫し、子どもが安心して心地良く過ごせるようにしている。長時間保育の子どもたちの保育の配慮や連絡事項は「記録ボード」を用いて、引継ぎの漏れを防ぎ、確実に伝えられるようにしている。また、できる限り環境を変えないよう配慮するとともに、マットや絨毯を用意して、横になったり、遊んだりしながら家庭的な雰囲気の中で過ごせるようにしている。午後6時になると軽食を用意するようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 校区内の小学校を訪問し、学校が楽しく、身近にあるものであるという事を感じ取り、入学への期待が持てる機会としている。小学校との連携の一環として例年は、5歳児が小学校に出向き、新1年生クラスで交流したり、小学4年生が社会科の授業で園に見学に来たりして、一緒に遊んだりしていたが、現在はコロナ禍のため自粛している。子どもの就学に際し、一人ひとりの資料を作成し、小学校に届けるとともに、必要に応じて子どもの生活や発達の連続性を踏まえて情報交換をしている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、入園説明会で子どもの健康等に関する方針や取り組みについて伝え、また、健康記録や生活状況に基づいては個別的に把握している。健康管理に関するマニュアルを整備し、看護師と相談しながら健康管理をしており、毎日の昼礼時には各クラスの園児の健康状態を報告し、職員間で共有できるようにしている。また、0,1歳児クラスには、日々、看護師が関与しており、保護者への情報提供を行い、安心感につながっている。子どもの与薬については「入園のしおり」で丁寧に説明を行い、薬、薬連絡書、薬剤情報提供書により管理している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回、内科・歯科検診を、年1回、耳鼻科・眼科検診を実施している。また、毎月、身長、体重測定を行い、0～2歳児は発育表、3～5歳児は出席ノートに記録している。健康診断事前調査票を保護者に記入してもらい、気になる健康状態については、検診時に嘱託医に相談し、医師の説明を保護者に伝	

えている。診断結果で職員が共通理解する必要な項目については、昼礼を通じて共通理解に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－３－（３） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー疾患等のある子どもに対して、食物アレルギー児の給食対応マニュアルに基づき、全職員が対応できるようにしている。また、保護者とは毎月、面談し、献立や除去するものについて確認している。年に2回、主治医から診断書を提出してもらい、栄養士、全職員で除去について共有しているが、除去があるものについては食器の色を変える等準備し、タブレットでチェックし、担任にアレルギー対応食を渡しており、その際には指差しをし、声出しをする等して、確認している。	
改善できる点／改善方法：	

IV－４ 食事

	第三者評価結果
IV－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 食育計画書を作成するとともに、食育に関する絵本や紙芝居等を読んで、食べ物や食事に興味、関心を持てるようにしている。また、ウッドデッキで給食を食べる機会を作り、屋外での給食を楽しむようにしている。一人ひとりの体調に応じて量を調節したり、子どもたちに配膳時に食べられる量を聞いたりしながら、無理なく楽しく食べられるよう配慮している。乳児では連絡帳で家庭での食事の状況を共有し、月齢にとらわれることなく個々の発達に合わせた食事を提供している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 給食室横に、給食用ボードを設置し、クラス担任と連携を取りながら、調理師、栄養士も喫食状況を把握して、調理方法の見直しを図っている。調理する時には、マニュアルに沿って清潔な服装と手洗いの徹底、中心温度の測定、確認や記録、調理基部の破損の確認、拭き消毒の徹底などの衛生管理を行っている。検食は必ず行い、硬さや味等に問題がないか確認してから、園児に提供している。献立表を配布したり、当日の給食を展示し、お迎えの時に保護者に見てもらったりして、栄養、味付け、量や食べ方等、「食」の大切さを保護者に伝える取り組みが行われている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－１－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの活動とその様子を含め、日々の姿を各クラスのお知らせボードで日報として伝えている。また、「園だより」「クラスだより」等でも保育内容を伝えている。様々な成長や出来事については	

、エピソード化され、保護者により具体的に伝えている。未満児は、日々、連絡帳で食事、排せつ、睡眠等について、家庭での状況を把握している。降園時には園での様子を連絡帳や口頭で伝えるとともに、保護者とのコミュニケーションを密にし、連携を図っている。個別面談はコロナ禍以降行われていないが、個々の相談についてはきめ細かく行い、内容については、職員間で共有できるようにしている。
改善できる点／改善方法：

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-（1） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保育参観、運動会等の行事の折に、保護者と子どもの成長を話し合い、共に喜び合える機会にしている。また、子育ての相談対応についての文書を掲示する等して、相談しやすい環境を整えている。健康に関しては看護師が専門的な支援ができる体制を整えている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-（2） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 虐待に関する理解を促すための取り組みや対応についてのマニュアルが整備されている。また、日常の送迎や保護者とのコミュニケーションを通して早期発見に努めている。子どもの変化について目を配り、何か少しでも変化があれば、園長、主任に報告するとともに、生活の記録にも詳細に記載している。虐待の疑いが生じた場合は、直ちに情報や状態を確認した上で、関係機関に相談する体制ができています。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日の保育実践の振り返りに加え、他の職員からの評価も受けて、専門性の向上に努めている。また、半年ごとに、振り返りチェックを行い、年齢ごとや職員全体での話し合いを通して、実践の改善向上に努めている。期中にそれぞれの職員の自己評価を基に、フィードバック面談を実施し、課題を明らかにしている。保育日誌には、担任やチーフからのコメントが記載されており、改善に向けた取り組みを通して、専門職としての質の向上につなげている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
--	---------

VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 園の各所に多数の防犯カメラが設置され、24時間記録されており、正面玄関は、オートロックされている。また、子どもたちが利用する通用門についても、施錠している。警備システムが整備され、不審者対応訓練も実施している。	
改善できる点／改善方法：	

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 参加日は、年間行事予定表、園だより、クラス便りなどで早めに伝えられている。また、保護者に負担にならないように体育指導、ECC、学研等は参観の都合が良い日に参観できるようにしている。さらに、参加できない時には、資料を渡す等している。	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会としての役割を会の役員の負担が多くならないように、留意して、話し合うとともに、保護者会役員会がある時には、主任が同席し、意見交換を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 校区内の小学校との交流があり、小学生が園に来る等して一緒に遊ぶ機会がある。また、市民運動会にも幼稚園、小学校等とともに、自由参加で、3歳以上児が参加していたが、現在はコロナのため対外交流活動が中止となっている。	
改善できる点／改善方法：	